

伝道者の書 — 導入

■ 伝道者の書は、旧約聖書の中でどんな役割をもつ書物なのか、他の詩歌との共通点・相違点を見て考える。その上で、1章はじめの導入部分と12章最後の結論部分に書かれている、この世で人が直面するふたつの大きな問題が、この書のテーマであることを確認する。

Q1. 4つの詩歌、箴言、伝道者の書、雅歌、ヨブ記の著者の共通点は何ですか？

箴言、雅歌とくらべて、伝道者の書とヨブ記の共通点は何ですか？

Q2. 伝道者の書で教えていることは大きくふたつに分けられる。

人の上に立ちたいと思う者のふたつの欲は何か。

Q3. 伝道者の書で教えていることは大きくふたつに分けられる。

人の下になったときに問題となるふたつの罪は何か。

Q4. 伝道者の書で教えていることは大きくふたつに分けられる。

人間がなすべき事は片方にしか書かれていない。

ソロモンの願いと山上の説教の教えを通して説明せよ。

Q5. 1章の導入結論は「神様の知恵」について語っていることをヨブ記を通して説明せよ